

頂点を極めたプロが実践してきた、
手法、考え方、生き方を事例で学ぶ

ビジネスの最前線で活躍されているみなさまへ

究極のセルフマネジメント講座

主催：株式会社アントレプレナーセンター

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-26-9 NSビル26 4階

TEL:03-3661-8008 FAX:03-3661-8135

URL: <http://www.entre.co.jp> E-MAIL: yume@entre.co.jp

(担当:三山 清)



～ 不可能を可能にして夢を叶えるセミナー ～

■究極のセルフマネジメント講座 目次

- P3.....はじめに
- P4.....プログラムの目的とゴール
- P5.....講座コンセプト
- P6.....アスリートから学ぶ明確な共通項
- P7.....パネリスト プロフィール①
- P8.....パネリスト プロフィール②
- P9.....パネリスト プロフィール③
- P10.....講師 プロフィール
- P11.....プログラム・タイムスケジュール
- P12.....おわりに
- P13.....主催会社紹介

不可能を可能にして 夢を叶えるセミナー 最高のパフォーマンスを発揮するため、プロのアスリートが どのような考え方で不可能を可能にしたか？

究極のセルフマネジメント講座

世界で活躍した人たちの 自己管理・自立型姿勢 そして自分の輝かせ方

今まで「特別な人」と思っていた人と会うと、今まで見えなかった本当の自分に出会える

勝つ心構え **信頼関係の築き方** **最悪の事態を未来につなげるには**

コーディネーター&講師 **福島正伸** アマゾン経営部門1位 「真経営学読本」著書

最悪の事態！人生このままで終わらせなかった、伝説のパネラー陣、感動の人生が始まる

 中嶋千尋 × <small>優勝4回プロゴルファー デザイナー</small>	 宮澤ミシェル × <small>元Jリーガー サッカー解説者、指導者</small>	 吉村禎章 <small>元読売ジャイアンツ 野球解説者、評論家、指導者</small>
---	--	---

2017年 **9月30日(土)** スクエア荏原イベントホール 13:00~17:30

福島正伸講演・パネルディスカッション **一般 30,000円** (税別) 先着170名

上記+交流レセプション 食事付き 18:00~ **VIP 50,000円** (税別) 先着50名



■はじめに

いつもありがとうございます。

アントレプレナーセンターの福島です。

私は一生涯、夢を持ってワクワクしながら生きていきたい、と思っています。

しかし、夢を叶えるためには、たくさんの困難や問題を乗り越えていかなければなりません。その中で、不可能と思えるような状況になってしまうことも何度かあるでしょう。

不可能を可能にして、夢を実現するためにはどうしたらいいのでしょうか？はたして、どんな夢でも叶える方法はあるのでしょうか？

私は、人類の歴史はまさに不可能を可能にしてきた歴史だと思います。今、私たちがこうして現代に生きていること自体が、まさに過去の人々から見れば、まさに夢の中に暮らしているといっても過言ではないでしょう。さらに、これから100年後、いや10年後にどんな世の中になっているかは、誰もわかりません。それは、想像を超えるような世界かもしれません。

しかし、それは誰かが考えた世界のはずです。

人間が想像できることは実現できます。私たちには無限の可能性があるので。

その無限の可能性を最大限に発揮して、感動に溢れた人生を送るためには、どうしたらいいのか？

今回、野球、ゴルフ、サッカーの3名の元トップ・アスリートをお招きして、不可能を可能にして夢を実現するためのノウハウを、大公開します。また、私はこれまで、35年間以上にわたって、起業家支援、新規事業支援、組織風土改革などに取り組んできました。そのノウハウを「夢を叶える10か条」にまとめて、お伝えしたいと思います。これは私自身の今までの集大成の講座です。

本講座にご参加いただいた皆様の夢が、まさにここから叶えることができるように、全力で応援致します！

株式会社アントレプレナーセンター 代表取締役
福島正伸

■プログラムの目的とゴール

頂点を極めて夢を実現してきた人々の思考・行動を、企業支援・人材育成で数多くの実績がある福島正伸が「夢を叶える10の法則」として体系化し、今回初めてその内容を公開いたします！

すべての法則が、ビジネスやリーダーシップですぐにでも使える実践ノウハウです。

目的

一流のプロの習慣、思考、手法、生き方・・・
スポーツの世界は、勝負に向き合うという意味で極めてシビアな環境です。ビジネスの世界でも、こうした環境で実績を出してきた人たちから多くのことが学べます。
具体的な事例をもとに、これらを体系的にお伝えします。

ゴール

それぞれのビジネス、職場で活用できるように体系化することで、リーダーシップやマネジメントに重要な考え方を理解することができます。
受講者それぞれが自分の中に新しい価値観をインプットし、不可能を可能にする自立型人材となる思考法が得られます。

■ 講座コンセプト

● 困難を乗り越えた実話にはヒントがある

今回ご提案するプログラムは、アスリートが人生をかけたリアルな秘話から、スポーツの世界の裏話まで、ジャンルを越えた3名のアスリートが三者三様の人生を語ります。この講座に参加者された皆さまには、普段の仕事やビジネスにも通じる考え方に触れて頂き、ビジネスパーソンとしての在り方を振り返りながら、アスリートの体験事例から学びや気づきを得て、そして会社や組織、皆さまご自身がさらに輝く機会になります。

● 講座プログラム構築の視点

➤ 『アスリートの経験の公開』

- ・ 具体的な体験事例を通じ、固定概念を超えることの重要性を体感する（右脳と左脳の活用）

➤ 『夢を叶える』『自分を越える』

- ・ これまでのメンタルブロックを外し、自己の可能性を信じることの大切さを理解する

➤ 『会社や組織に活かす』

- ・ 日常の仕事に通じる習慣形成のヒントを得て、職場での実践をイメージしていただく機会の創出

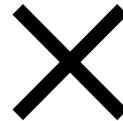
➤ 『福島正伸の10か条講演』

- ・ 夢を叶えるヒントを俯瞰して、講演の中でたくさんの事例と共に、その価値を全力でお伝えする

■アスリートから学ぶ明確な共通項

ビジネスパーソン

- ビジネスパーソンとしての自立した姿勢
- 理念・ビジョンの現実化
- 会社や組織をより良くするための考え方
- 新しいことや未知の分野へのチャレンジ
- 取り組んでいることを続ける、やり抜く力
- トラブル、クレームが起きた時の対処法
- 物事の捉え方が自由、失敗を次に活かす
- 上司・部下との信頼関係、コミュニケーション
- おかれた環境で最大の成果を発揮する
- 仲間、支援者のためにできることを考える



トップアスリート

- トップアスリートとしての自立した姿勢
- 理念・ビジョンの行動化
- チームや組織をより良くするための考え方
- 新しいことや未知の世界へのチャレンジ
- 取り組んでいることをあきらめない、習慣
- トラブル、アクシデントが起きた時の対処法
- 物事の捉え方は前向き、失敗を楽しむ
- 先輩・後輩との信頼関係、コミュニケーション
- どんな環境からでも道を切り開いていく
- チーム、仲間のためにできることを考える

**(ビジネスパーソン×トップアスリート)思考×行動×習慣
=不可能を可能にして夢を叶える**

■パネリスト プロフィール①



■吉村禎章氏

天才打者が絶頂期に絶望的大怪我
432日の努力と驚異の復活劇

□元読売ジャイアンツ野球解説者、評論家、指導者

【本講座でのポイント】

東京ドーム完成後の第1号本塁打を放つなど、天才として将来を嘱望された。しかし、その絶頂期、100号ホームランを打ったその試合中に、チームメイトと激突！致命的な大怪我を負ってしまう。復帰は不可能と言われながらも、奇跡的な復活を遂げることができたその理由とは？

【プロフィール】

1963年、奈良県生まれ。PL学園高校で1981年、春の選抜高等学校野球大会にて優勝を果たす。

1982年、ドラフト3位で読売ジャイアンツに入団。高いバッティングセンスと身体能力を武器に2年目の1983年に84試合の出場を果たし、規定打席未到達ながら打率3割2分6厘の好成績を挙げる。その活躍をきっかけに、翌1984年から右翼手のレギュラー、俊足強肩の選手として将来を嘱望されていた。

1986年、1987年と2年連続でベストナインに選出される。1987年、3割30本塁打を達成。

1988年3月、阪神とのオープン戦で東京ドーム完成後の第1号本塁打を放つ。同年7月、プレー中の激突により、左膝の4本の靭帯のうち3本が完全に断裂、さらに神経まで損傷し、「交通事故レベル」という、重度の障害者認定を受けるほどの大怪我を負った。渡米しての2度の手術と、1年以上の苦しいリハビリ生活を経て、1989年9月2日に不屈の精神で復帰を果たす。

1990年9月8日、チームのリーグ優勝を自らのサヨナラ本塁打で決めた。その後も主に左の代打の切り札として活躍した。

1998年シーズンには長嶋茂雄監督から第16代キャプテンに指名された。同年限りで現役を引退。現役引退後、2002年に巨人一軍打撃コーチ。

2004年からは日本テレビの野球解説者やスポーツ報知評論家などを務めた。

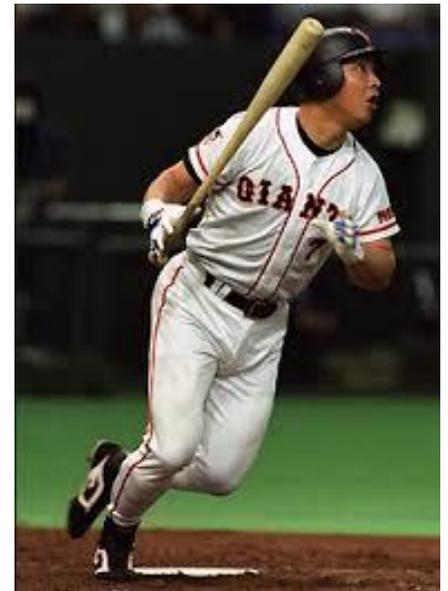
2006年から2011年まで、巨人の二軍監督、一軍野手総合コーチに就任。

2012年からは日本テレビ、ラジオニッポンの解説者、スポーツニッポンの評論家を務める。

2015年、侍ジャパンのアンダー世代である15U(中学生以下)代表監督にも就任した。

2016年、常磐大学野球部特別コーチ。

2017年、常磐大学非常勤講師、同大学野球部特別コーチ。



■パネリスト プロフィール②



■宮澤ミシェル氏

外国籍に翻弄され続けながらも
心折れることなく努力した先の栄光

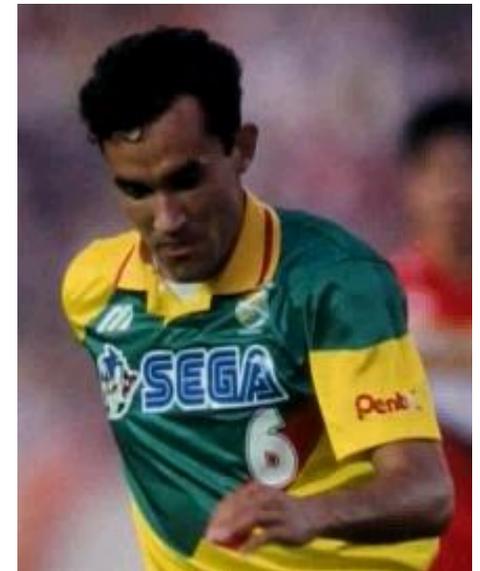
□元Jリーガー／サッカー解説者、指導者

【本講座でのポイント】

サッカーで世界を回ることを夢に、少年時代はサッカーひとすじ。ところが、外国籍(千葉県生まれ、フランス国籍)ゆえに日本代表の道を何度も阻まれる。しかし、14年の歳月をかけて日本国籍を取得、念願の日本代表に！その後、解説者としてサッカーで世界中を回る。どんな状況でもあきらめずに、夢を叶えることができたその理由とは？

【プロフィール】

1963年、フランス人の父と日本人の母の間に生まれる。千葉県千葉市で育ち、小学1年生からサッカーをはじめ。1979年、千葉県立市原緑高校に入学。1981年、びわ湖国体で国体史上初の外国籍選手として出場した。1982年、国士舘大学に入学。大学リーグで3度の優勝。全日本選手権で優勝と準優勝。大学卒業後、1986年にフジタ工業(ベルマーレ)に入社し、翌年プロ契約を結ぶ。1989年、天皇杯サッカー選手権準優勝。1992年、東日本JR古河SC(現・ジェフユナイテッド市原)へ移籍。1993年、日本国籍を取得し、アジア大会日本代表候補に選出されたが直後に負傷し辞退したため、日本代表としてプレーすることはなかった。現役時代のポジションはDF(ディフェンダー)とMF(ミッドフィルダー) 1996年、現役引退。1997年、帝京高校のコーチに就任。高校選手権準優勝に導きチームに貢献。現在はサッカー解説、バラエティ番組出演。1998年、「フランス・ワールド杯」に日本代表が初出場したときの現地実況解説担当。1999年の南米パラグアイ、2002年 日韓、2003年 ギリシャ(アテネオリンピック)、2006年ドイツ、2010年南アフリカ、2014年ブラジルのワールド杯の実況解説者として現地に赴いている。Jリーグをはじめ国際大会、スペインリーグ等、NHK、WOWOWにて世界を視野に入れた解説。日刊スポーツのサッカー評論も担当。また全国の子どもから学生を対象にしたサッカー指導も行っている。プーマ・サッカー・アカデミー開設ではチーフコーチを7年間務める。Jリーグ入りを目指すツエーゲン金沢(現J2)を2006年の設立から3年間スーパーバイザーとして支えた。2012年からは千葉県、浦安市教育委員としても活動。2016年、大塚製薬「ブカツ応援キャラバン」にて30チーム以上の高校生を指導した。自らの経験、そして現在の環境を知る宮澤 独特の世界観を取り入れた「講演会」「トークショー」も行っている。



■パネリスト プロフィール③



■中嶋千尋氏

初優勝、アメリカツアー後から長い低迷
逆転の発想で掴んだ奇跡の3勝

□ツアー優勝4回／プロゴルファー

【本講座でのポイント】

最初のツアー優勝後、重度の腰痛で練習が出来なくなる。しかし、練習ができなくとも勝つ方法を約10年かけて見出し、計4回のツアー優勝！初優勝から次の優勝までのブランク歴代第1位。すべてのピンチをチャンスに変える生き方は、まさに目から鱗！不可能を可能にして偉業達成を成し遂げた背景にあるものとは？

【プロフィール】

1964年、東京都生まれ。1977年、ゴルフと出会った、その初めてクラブを握った日にプロになると決意。PL学園高校卒業後、ゴルフ場に研修生としてゴルフ場に入社し、キャディなどの業務をしながら練習に励んだ。

1985年、寺下郁夫プロの指導を受け、21歳の秋にプロテスト合格を果たす。飛ばし屋、大型新人と期待され、新人類と言われたルーキー仲間と勢いよくスタートした。

1988年6月、ダンロップレディスで4人のプレーオフ、5ホールでの激闘の末、ツアー初優勝。翌週のミズノ女子オープンでは2連勝はならなかったものの2位と健闘。同年、岡本綾子選手以来の米ツアーQスクールに通過、日本プロスポーツ新人賞を獲得。

1989～1990年の2シーズンは、米ツアーを経験。

1991年、帰国し、国内ツアーに復帰するも腰痛が悪化、シード落ちするなど低迷した。

1997年、日本女子プロゴルフ協会公認ドライビングコンテスト優勝(272ヤード)

1998年、健勝苑レディス・道後で9年ぶり297日ぶりにツアー2勝目を飾り、シード復帰を果たす。初優勝から2勝目までのブランクの長さ、第一位の記録を持つ。同年、全英女子オープン参戦。

2002年7月、東洋水産レディスで4年3ヵ月ぶりの通算3勝目。同年10月、富士通レディスでは2位からの最終日、6番ホールから4連続バーディを決める猛攻で逆転V。2004年40歳、ミズノクラシックにて自己ベスト63をたたき出し、世界の女王・アニカソレンタムと戦った。

2006年8月、クリスタルガイザーレディス、最終日コースレコード65をマーク。同年シーズン終了後、21年間のツアー生活から退く。

2007年、'D2-chihiro'というオリジナルブランドを立ち上げた。プライベートゴルフレッスンには遠回りしたこと、工夫した経験、試合現場で起きる経験をもとに、ポイントをそぎ落とし、個々の能力をいかす独自のメソッドが好評。

デザイナーとしての側面も含め、すべての活動は人生の集大成と位置付ける「一般社団法人プログレッシブアスリートアソシエーション」で掲げる大きな夢への一環となる。



講師 プロフィール

●福島正伸 株式会社アントレプレナーセンター代表取締役

- 1958年 東京墨田区生まれ
- 1982年 早稲田大学法学部卒業
- 1985年 青年企業家協会設立、会長就任
- 1988年 株式会社就職予備校（現アントレプレナーセンター）設立、代表取締役就任
- 1989年 国際青年企業家総会開催
- 2007年より、「夢（ドリーム）プラン・プレゼンテーション世界大会」を毎年開催

<主な実績>

- ◆通産省産業構造審議会委員
- ◆通産省「アントレプレナーシップ涵養事業実行委員会」座長代理
- ◆通産省VEC「景気後退局面における若手ベンチャー企業のあり方研究会」委員
- ◆通産省VEC「若手ベンチャービジネス育成小委員会」委員
- ◆労働省「ベンチャー企業支援懇談会」委員
- ◆労働省「雇用者の独立開業支援調査委員会」委員
- ◆厚生労働省「『雇用型』の経営モデル開発事業」研究会委員
- ◆国土庁「地方新規事業調査委員会」委員
- ◆神奈川県「企業家支援システム事業化調査委員会」委員
- ◆神奈川県「コンサルティングシステム研究会」委員
- ◆岐阜県「インキュベーション事業化調査委員会」委員
- ◆東京商工会議所「創業ベンチャー企業支援に関する専門委員会」委員
- ◆内閣官房・経済産業省「地域産業おこしに燃える人」メンバー
- ◆労働省、東京商工会議所、岩手県、島根県、山形県、名古屋市、愛媛県、熊本県等「起業家スクール」主任講師
- ◆経済産業省日本新事業支援機関協議会（JANBO）「フェローメンバー」
- ◆社団法人ニュービジネス協議会「第一回ニュービジネス大賞人材育成賞」受賞
- ◆日経ベンチャー94 ベンチャーオブザイヤー「若手起業家部門」受賞

<主な著書>

- (主な著書)『真経営学読本』(きんざい)、『心に灯をともし』(イーストプレス)、『未来が輝く魔法の言葉100』(玄光社)、『社員と地域を幸せにする会社～夢はここからはじまる～』『新・経営用語辞典』(PHP研究所)、『メンタリング・マネジメント』『夢を叶える』(以上、ダイヤモンド社)
- 『僕の人生を変えた29通の手紙』(日本実業出版社)、『どんな夢も必ず叶うたった一つの方法』(角川書店)
- 『理想の会社』『仕事は夢と感動であふれる5つの物語』『どんな仕事も楽しくなる3つの物語』(きこ書房)、『感動と共感のプレゼンテーション』(風人社)
- 『心で勝つプレゼン』(WAVE出版)
- 『キミが働く理由』『リーダーになる人のたった1つの習慣』『まわりの人を幸せにする55の物語』『1日1分 元気になる法則』
- 『どん底から最高の仕事を手に入れるたった1つの習慣』(以上、中経出版)ほか



■プログラム・タイムスケジュール

【第1部】

「不可能を可能にする究極の思考法」パネルディスカッション

13:00～15:00

■出演アスリート講師 中嶋千尋【ゴルフ】 宮澤ミシェル【サッカー】 吉村禎章【野球】

■コーディネーター 福島正伸

ゴルフ、サッカー、野球のそれぞれの世界で活躍したトップアスリートが「どのようにして夢を叶えてきたのか」を公開！不可能を可能にする習慣とは？どんな困難な出来事も好転させる方法とは？経営者やビジネスの最前線で活躍している方々にも”目から鱗”の考え方や行動、生き方を直接聞くことができます！

【第2部】

「夢を叶える10カ条」福島正伸講演

15:15～17:30

【第一条】 困難や問題が楽しみになる夢の描き方

【第二条】 夢を実現するたった一つの最強法則

【第三条】 世界一になる方法

【第四条】 不可能を可能にする自立型姿勢とは

【第五条】 スタッフ・社員が社長のファンになる究極のリーダーシップ（メンタリング・マネジメント）

【第六条】 最強の仲間、メンターネットワークづくりのノウハウ

【第七条】 お客様が感動し、一気に口コミが広がる感動価値の創出法

【第八条】 何もないところから事業を成功させるノーリスク・マーケティング

【第九条】 厳しい環境ほど、社員がやる気に溢れる理念共感型企業の創り方

【第十条】 たった10分間で、足りない経営資源を集める感動と共感のプレゼンテーション

【VIP限定】 交流レセプション

18:00～20:00

VIPにてお申込み頂いた方限定のレセプションでは、3名のアスリートや、福島正伸と自由に交流することができます！トップアスリートたちの生の姿に触れる絶好の機会です！（VIPでのお申込者限定）

■主催会社紹介

■会社名 株式会社アントレプレナーセンター

■企業理念・ビジョン 「自立創造型相互支援社会の創出」

いかなる環境の中においても、自らの無限の可能性を発揮し、さらに相互に支援しあうことで、新たな価値と感動を創り出し続ける自立型人材の育成支援を行います。その活動を通して、信頼と感謝に溢れ、誰もが生きがいに満ちた人生を送ることができる社会を創造します。

■業務内容

- 自立型人材（アントレプレナー）の育成
どんな環境の中からも目的を達成する・「自立型人材育成研修、および講演」
- メンター育成、およびメンタリング・マネジメントの普及
自立型人材を養成する・「メンタリング（究極のリーダー養成）研修、および講演」
- 自立と相互支援による組織活性化、社内新規事業支援
- 感動と共感のプレゼンテーション技術支援・「ドリームプラン・プレゼンテーション」
- 社員が発表し、会社を一つにする・「理想の会社プレゼン大会」
- 企業単位で制作を受注、見た人が涙を流して共感する・「感動ムービー制作」
- 不可能を可能にした人たちに出会い、1日で人生が変わる・「感動ツアー」
- 人知れず社会に貢献する秘密結社・「国際救助隊」
- グッズを通して、夢と勇気と笑顔を提供する・「ワードショップ」

■代表取締役社長 福島正伸

■所在地・連絡先 東京都中央区日本橋蛸殻町1-26-9 NSビル26 4F

TEL：03-3661-8008 FAX：03-3661-8135

URL：<http://www.entre.co.jp> E-MAIL：yume@entre.co.jp（担当：三山清）



本講座が、たくさんの人に勇気を与え、夢が溢れることで、笑顔がいっぱいになる社会づくりのひとつになることを、そして、参加された方々の企業や組織が活性化し、働く人たちが輝くきっかけになることを願っています。

皆さまとの繋がりが、社会を変えるきっかけになると信じています！

この講座に参加された方々の未来を応援するために、全力で開催いたします！